

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	情報リテラシー I (CR)		(TCR210)
講義名（コード）	TCR_情報リテラシー I_A		(TCR210A)
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	2学年
対象コース	英語ホスピタリティコース	単位数	2
授業担当者	佐々木 隆一	時間数	30
成績評価教員	佐々木 隆一	講義期間	春学期
実務者教員		履修区分	必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義／演習・実習

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	現代社会の様々な分野で活躍することができるよう、本学の教育理念に基づき1年次に履修した内容を応用し、さらなる情報リテラシーのスキルアップとキャリアを自ら形成・発展させる。
全体の内容と概要	総合的にWORD・EXCEL・PPTの連携ができ、集計表やレポートの作成、プレゼンへの応用など、演習中心に基礎から応用までを理解度に応じて学習していく。
授業時間外の学修	余力がある人は、ドリルやオプションの問題に積極的に取り組むこと。
履修上の注意事項等	教科書は毎回必ず持参すること。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件	期末試験を受験し、かつ原則として出席率が60%以上。		
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	オリエンテーション シラバスとPC環境他	シラバス説明 目標&予定、出欠&成績評価方法、教室内PC環境、授業の進め方、座席の指定他
2	IDとパスワードの管理 タッチタイピング練習	授業でのGoogleClassroomとNESSの利用について タッチタイピングの方法と練習
3	ファイル・フォルダ管理他	ファイルのダウンロード&アップロード/フォルダ管理 GoogleClassroom&GoogleDriveと課題提出方法他
4	課題	上記授業内容の課題提出
5	文書の入力とチラシの作成	タッチタイピング練習 チラシの作成-文字の入力/編集
6	Word編集機能の活用 チラシの完成	チラシの作成-編集作業 表・画像・図形・ワードアートの挿入 チラシの完成-調整&印刷イメージの確認
7	Word&Excelの連携操作 レポートの作成方法①	レポート作成上のモラル・注意点など レポート作成に必要な機能(p81-98)
8	Word&Excelの連携操作 レポートの作成方法②	レポート作成と完成
9	パワーポイントの概要及び、新規 スライド作成方法	プレゼンテーションの基本(p178-185)/PowerPointの概要(p186-190)
10	ストーリーに従ったスライドの作成ができる	スライドの作成(p191-221)
11	スライド効果と 発表前の準備について	スライドの効果(p222-234)/プレゼンテーションの準備(p235-242) 発表する際の注意点
12	パワーポイント アニメーション機能の活用例	アニメーションで画像を動かす例 プレゼンテーション大会に向けた自由研究
13	まとめと補足	前期試験について（注意事項他） まとめ&質疑対応等
14	前期試験	
15	再試・フィードバック	再試/フィードバック 自由研究

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	ISBN : 978-4908434358 書籍名/出版社 : Office基礎と情報モラル (Office2019対応) /noa出版
参考文献・資料等	
備考	